

様式第8号

研 修 等 報 告 書

令和 4年 2月 24日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 坂本 亮平 (印) 議員 (印)
 議員 (印) 議員 (印)
 議員 (印) 議員 (印)

下記のとおり研修等を実施したのでその結果を報告します。

記

【1】

住 所	岡山県笠岡市大冨 (WEB 上)
電 話	
案 件	「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会
期 日	令和 4年 2月 23日 (水 祝) 13時 から16時30分 まで
応 対 者	公益財団法人日本スポーツ協会
状 況	
訪問施設	WEB
概 要	<p>基礎的知識と体育・スポーツ場面での課題を共有。</p> <p>LGBT などの性的指向や性自認に関する権利が保障されていない状況からスポーツを楽しむことができなかつたり差別などを受けている現状を知り、今後の対応に対する知識向上を目的として受講した。</p> <p>◆競技参加をめぐる国内外のルールと動向</p> <p>講師：大勝 志津穂 氏 (愛知東邦大学)、松宮 智生 氏 (清和大学)</p> <p>競技性の大会スポーツの場合は性を 2 つに区別して実施することが主流だったが、2019 年 IOC によりトランスジェンダー選手の参加規程に対する参加規程が設けられるなど変化が出てきている。</p>

	<p>東京五輪や北京オリンピックでも LGBTQ の選手が参加している。競技により差はあると思うがより明確なルールが今後も必要であろうと感じている。</p> <p>◆体育・スポーツにおけるトランスジェンダーの方々への支援と課題</p> <p>講師：松尾 かずな 氏 (名古屋大学医学部附属病院)</p> <p>学校教育現場や地域スポーツの現場において、カミングアウトされた場合にどう対応していくのか。また当事者がいる前提でのハード整備も必要。相談を受けた場合には、プライバシーの保護し参加しやすい環境をつくってあげる必要がある。また教育現場においても配慮が必要である。こういった現状を踏まえて教員やスポーツ指導者も継続した研修やより理解を深めていき差別のない現場づくりを考えていく必要がある。</p> <p>今後、笠岡市においても一貫教育における部活動や地域スポーツとの連携でも多様な性の配慮は必要であり人権を通して今後の市政運営ヒントとなると感じている。</p>
添付書類	<p>研修等資料 研修等状況写真 名刺 その他 (日本スポーツ協会の発行する冊子)</p>